

取扱説明書（お客様保管用）

【品番】GSTY-12TW 【品名】G-Style アル・カウン ウッドダイニングテーブル

この度は、弊社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本商品をご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

また、お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

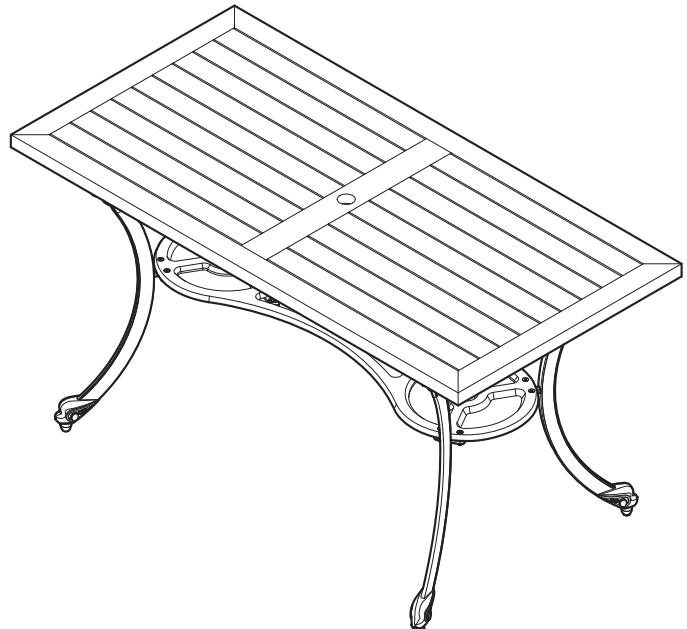
安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

禁止 してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告 死亡、重傷などのおそれあり



●運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や改造はしないでください。

●ぶらさがったり、よりかかったり、のぼったりしないでください。特にお子様が遊ばないように注意してください。

注意 けが、事故、やけどなどのおそれあり

鋳物製品は鋼製品に比べ、破損しやすいため、強い振動、衝撃を与えないでください。



●以下のような場所で使用しないでください。破損や事故の原因となります。
 - 危険な場所や通行の妨げになる場所、強い振動、衝撃のある場所
 - 地面に小石や砂利の多い場所や、傾斜や段差のある不安定な場所
 - 風の強い場所、高い場所…強風時に倒れたり、落下すると危険です。
 - 火気の近くや高温になる場所…熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。

●すき間に手や指を入れないでください。
 ●地面に傷がつく場合がありますので、移動の際は引きずらないようにしてください。
 ●重い物等を置いて、1力所に強い荷重がかからないように十分ご注意ください。ガタツキや転倒の原因となり危険です。
 ●人が乗ったり、座ったり、よりかかったりすることのないように十分ご注意ください。ガタツキや転倒の原因となり危険です。
 ●加熱した鍋、湯沸かし等を直接置かないでください。



●平地で組み立ててください。
 ●安全のため、2人以上で作業を行ってください。
 ●組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
 ●組立手順に従い、すべてのボルト、ナット、ネジを確実

に締めてください。組み立て完了後、ボルト、ナット、ネジにゆるみがないか確認してください。ゆるんだまま使用すると危険です。
 ●手締め用のスパナ、ドライバーを使用する場合でも、ナット等の締め過ぎにご注意ください。

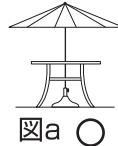
注意



強制

- ボルト、ナットの取り付けは、仮留めの状態で組立作業を進めてください。すべてのナットの取り付けが完了した後、ボルト、ナットを締め付けてください。
※セットボルト()は最初からしっかりと取り付けてください。
- ボルト、ナットの回転が固くなったら、それ以上締め付けないでください。
全体の組立完了後の本締めは、ボルト、ナットの回転を約1/2回転程度にとどめてください。

- 組み立て完了後、ゴミや汚れを取り除いてください。
- パラソルは、パラソルベースとテーブルの2点支持でご使用ください(図a)。
- パラソルベースのみや、テーブルのみでの使用は避けてください(図b・c)。パラソルの直立が非常に不安定となります。



図a ○

図b ×

図c ×

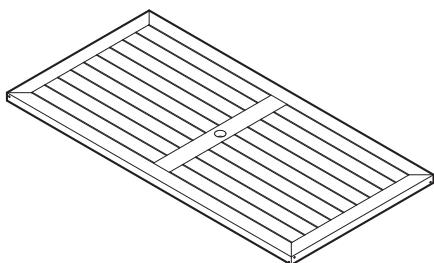
ご使用上のお願い

- 本商品は一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設では使用しないでください。
- 紫外線などさまざまな理由により、塗装の変色、劣化が進みます。
- 天然木は風化してさざれなどができる場合がありますので、ご注意ください。
- 同じ材質の木部材でも、成長の場所や過程の違いで少しずつ変化が起こるため、仕上がり後の色調や、色の濃さに違いが生じます。
- 製造は十分に乾燥させた材料を使用していますが、木目の入り方や、湿気、紫外線等による経年変化により、曲がり、反り、割れが生じことがあります。
- 天然素材のため、においがすることがあります。
- 気候条件、設置条件により変色、変質、かび、または割れが発生することがあります。

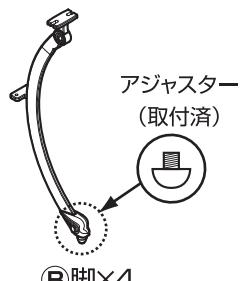
- 金属部分は、素材の性質上、サビや劣化、退色は避けられません。
- サビが衣類等に付かないようご注意ください。
- 屋外で使用される際、紫外線などにより劣化が進みますので、定期的にメンテナンスすることをおすすめします。また破損、割れが確認された場合、事故防止のため、処分してください。
- ハンドメイド商品のため、色および形状等がばらつく場合があります。
- 長くご使用いただくため、ご使用後は雨、風、日光の当たらない場所に収納する、またはファニチャーカバー等をかけて保管することをおすすめします。

組立方法

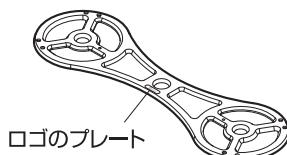
- 平坦な場所で、空き箱を下に敷いてから組み立てると商品に傷がつきません。
- 手締め用のスパナとプラスドライバー、マイナスドライバーを使用してください。



Ⓐ天板×1



Ⓑ脚×4



Ⓒサポート×1



Ⓓブラケット×2

セットボルト ワッシャー ナット

Ⓔセットボルトセット×8

ボルト(長) ワッシャー ナット

Ⓕボルトセット(長)×8

ボルト(短) ワッシャー ナット

Ⓖボルトセット(短)×2

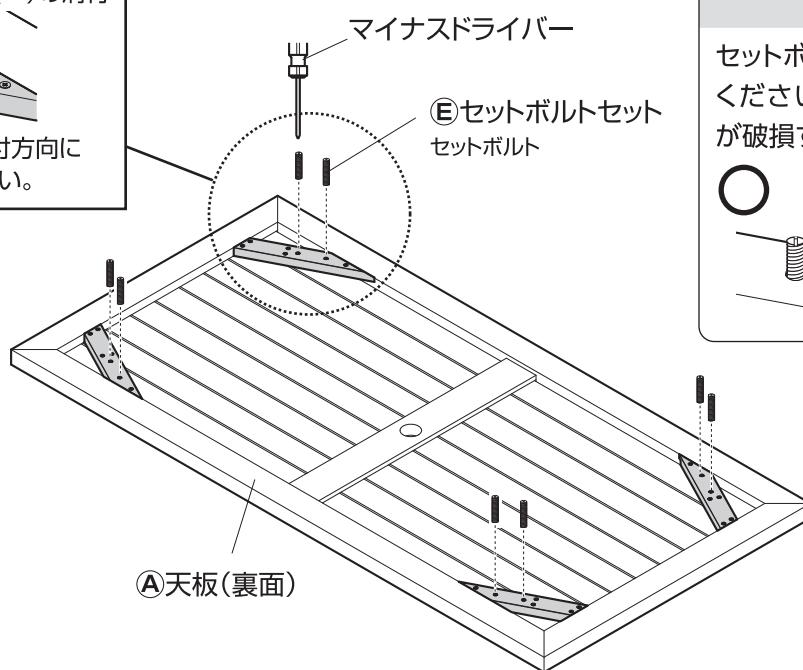
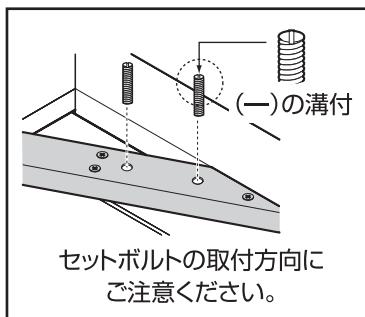


Ⓗ木ネジ×2

組立方法

1 天板に脚を仮留めします

- 1.①天板(裏面)に⑤セットボルトセットの
セットボルトを取り付けます。(計8カ所)



! 注意

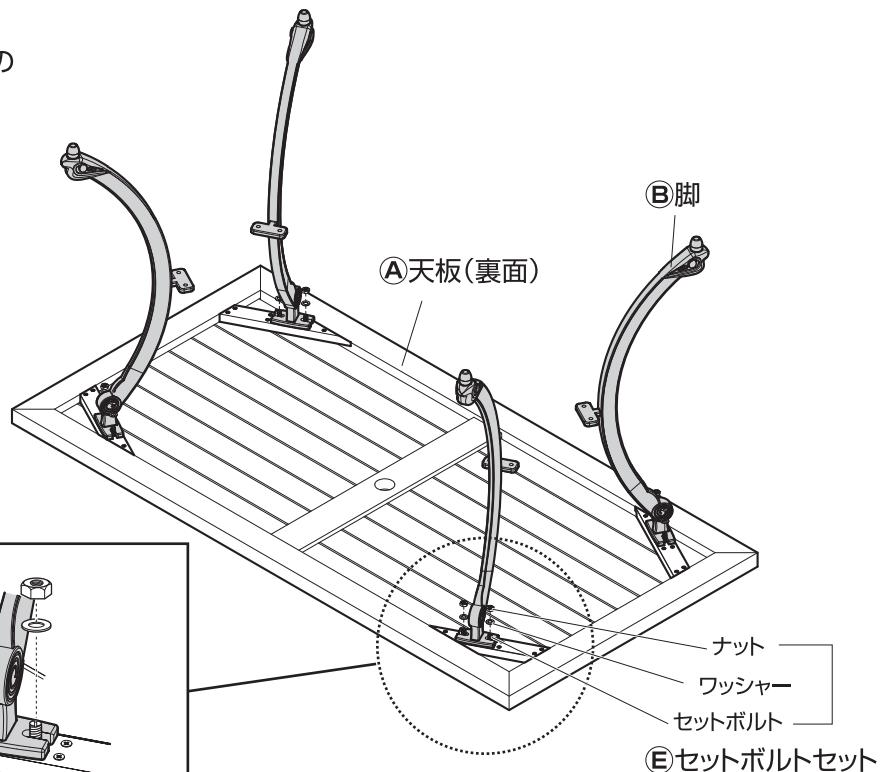
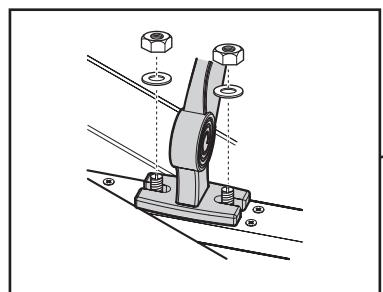
- 鋳物製品は鋼製品に比べ、破損しやすいため、強い振動、衝撃を与えないでください。
- 本商品は木材保護のため、塗装を施しています。塗装面を強くこすったりしますと塗料が色移りするおそれがありますので、衣類などが汚れないようご注意ください。

! 注意

セットボルトは2.5cm程度出して
ください。深く差し込むと、商品
が破損するおそれがあります。



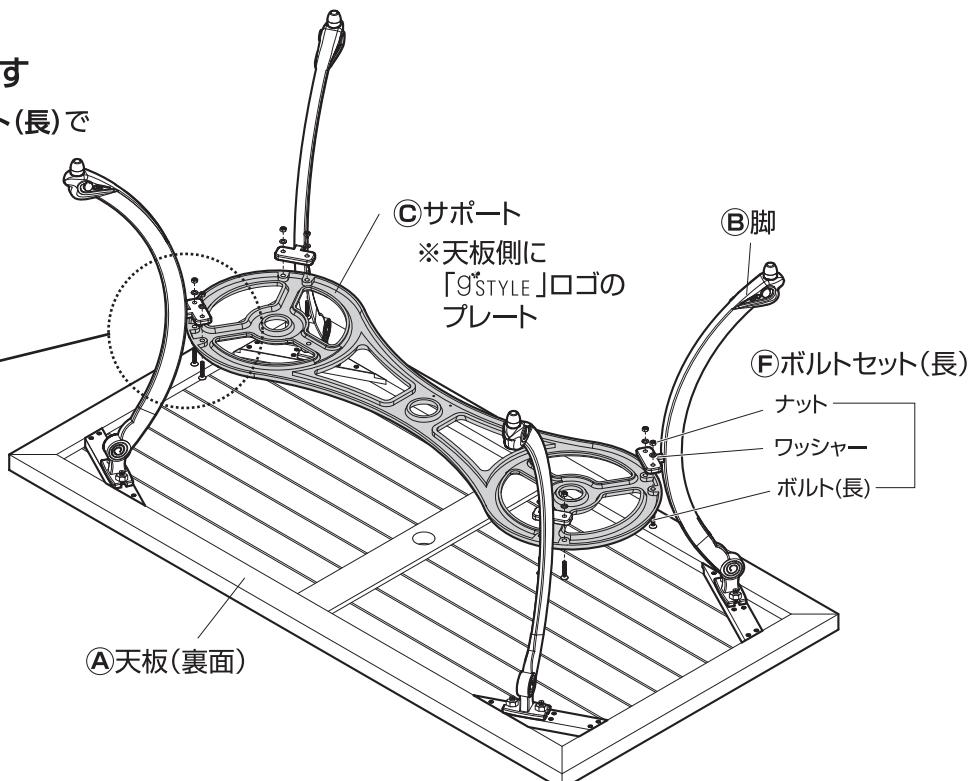
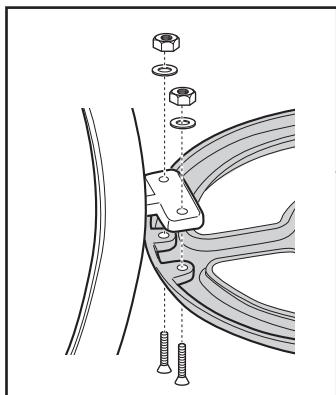
- 2.①天板と②脚を⑤セットボルトセットの
ワッシャー、ナットで仮留めします。
(計8カ所)



組立方法

2 脚にサポートを仮留めします

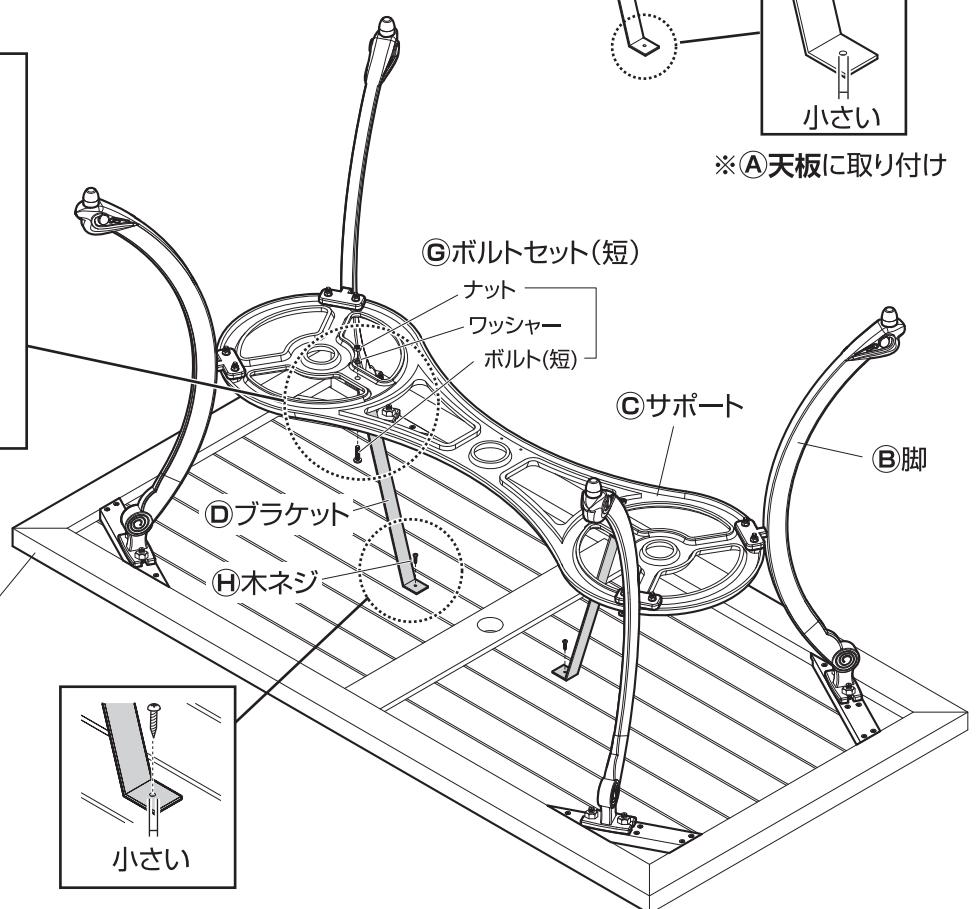
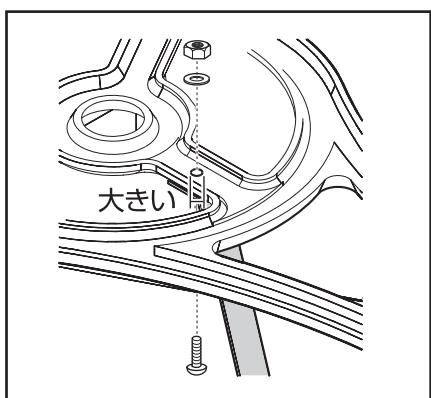
⑧脚に⑨サポートを⑩ボルトセット(長)で
仮留めします。(計8カ所)



3 ブラケットを取り付けます

1.⑨サポートに⑩ブラケットを⑪ボルトセット(短)で仮留めします。
(計2カ所)

2.⑩ブラケットを⑯天板(裏面)に⑫木ネジで固定します。(計2カ所)

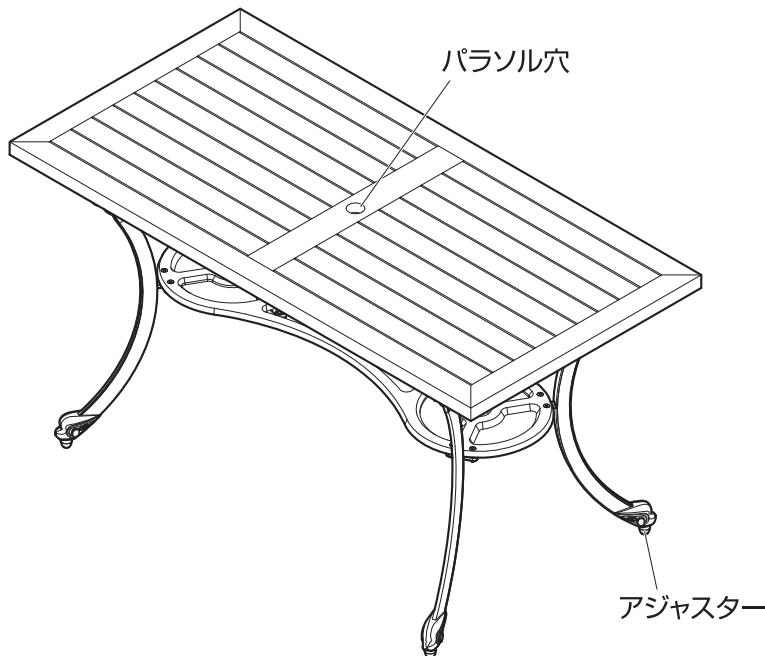


組立方法

4 ガタツキがないか確認します

1.③脚の垂直度、④天板と⑤サポートの水平度等を確認して、全体のバランスを整え、セットボルト、木ネジをのぞく、すべてのボルト、ナットを本締めします。

2.本体を起こします。ガタつく場合は、アジャスターで調整します。



◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

定期点検・お手入れ

汚れを落とすとき

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。
- 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用してください。

メンテナンスについて

- 安全のため、定期的(2~3カ月を目安)にガタツキやボルト、ナット、ネジにゆるみがないか確認してご使用ください。
- 木部表面が変色したり、割れの原因となるため、濡れたときは速やかにふき取ってください。
- 雨、湿気、紫外線により天板から樹液、やにが流れ落ちる場合があります。樹液、やにが出たときは、乾いた布でふき取るか、乾燥して硬くなつてからサンドペーパーなどで磨いてください。サンドペーパーで木材を磨いた後は、木粉をしっかりふき取ってください。
- 天板を塗装する場合は、水性塗料を使用してください。
- 塗料の使用説明に従って、風通しの良い場所(屋外など)で換気に注意して作業を行ってください。
- 塗装をする際はごみ、汚れなどを落としてください。
- 長くお使いいただくためには、定期的なメンテナンスをおすすめします。

天板のお手入れについて

あらかじめ、濡れ雑巾などで表面をふき、泥や汚れ、ほこり等を落とします。

塗装しない場合

※サンドペーパーをご用意ください。

表面や角のさざれなどを、サンドペーパーで研磨し、できるだけ滑らかに調整します。

塗装する場合

※木材保護塗料、刷毛、サンドペーパー、ふき取り用布、新聞紙をご用意ください。

1.表面や角のさざれなどを、サンドペーパーで研磨し、できるだけ滑らかに調整します。

2.表面が乾燥したら、1回目の塗装を刷毛などで行って、乾燥させます。

3.2回目の塗装を刷毛などで行った後、布などで表面にすり込みます。

4.細かいサンドペーパーで仕上げの研磨を行い、必要に応じて保護塗料を少し染み込ませた布でふきあげます。

5.塗装後、1日以上乾燥させます。

※塗装を行うときは周囲が汚れないように新聞紙で覆うなどして作業を行ってください。

※詳細な塗装方法についてはご使用になる塗料の取扱説明書に従って、風通しの良い場所(屋外など)で換気に注意して作業を行ってください。

使い方・お手入れなどのご相談は…

タカシヨー お客様サービスセンター

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00(祝日は除く)

通話料無料

0120-51-4128

こい よい に わ

【お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

株式会社タカシヨーおよびタカシヨーグループ関連会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために、発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください。

取扱説明書（お客様保管用）

【品番】GSTY-12C 【品名】G-Style アル・カウン チェアー

この度は、弊社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本商品をご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

また、お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

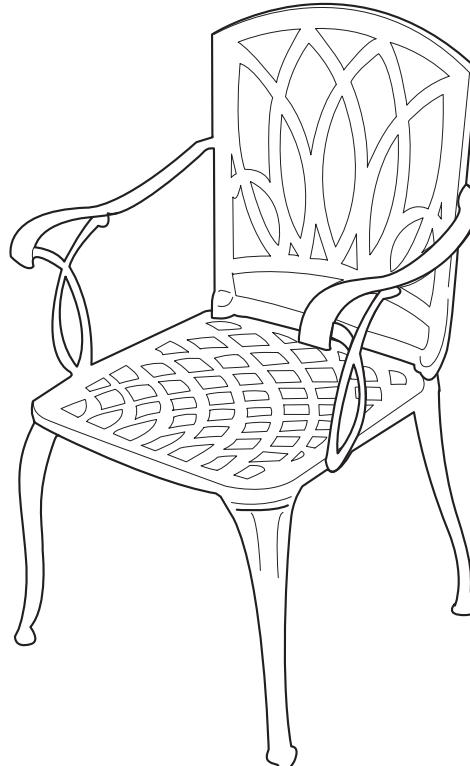
警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

**警告**

死亡、重傷などのおそれあり



●運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や改造はしないでください。

●ぶらさがったり、よりかかったり、のぼったりしないでください。特にお子様が遊ばないように注意してください。

注意

けが、事故などのおそれあり



鋳物製品は鋼製品に比べ、破損しやすいため、強い振動、衝撃を与えないでください。

- 以下のような場所で使用しないでください。破損や事故の原因となります。
 - ・危険な場所や通行の妨げになる場所、強い振動、衝撃のある場所
 - ・地面に小石や砂利の多い場所や、傾斜や段差のある不安定な場所
 - ・風の強い場所、高い場所…強風時に倒れたり、落下すると危険です。
 - ・火気の近くや高温になる場所…熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
- すき間に手や指を入れないでください。
- 引きずったり、荷重がかかった状態で移動しないでください。

ださい。また、使用時は後方2点など、集中的な荷重をかけないでください。地面に傷がついたり、破損や事故の原因になります。

- 耐荷重以上の荷重を掛けないでください。
- 重い物等を置いて、1力所に強い荷重がかからないように十分ご注意ください。ガタツキや転倒の原因となり危険です。
- 座面の上に立つ、座面以外の所に座るなど、目的以外の使用はしないでください。
- ひじ掛けの上に座ったり、立ったりしないでください。
- 座った状態で商品を傾けないでください。破損や事故の原因になります。



強制

- 平地で組み立ててください。
- 安全のため、2人以上で作業を行ってください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組立手順に従い、すべてのボルト、ナットを確実に締めてください。

めてください。組み立て完了後、ボルト、ナットにゆるみがないか確認してください。ゆるんだままで使用すると危険です。

- 手締め用のスパナ、ドライバーを使用する場合でも、ナット等の締め過ぎにご注意ください。



注意

けが、事故などのおそれあり



強制

- ボルト、ナットの取り付けは、仮留めの状態で組立作業を進めてください。すべてのナットの取り付けが完了した後、ボルト、ナットを締め付けてください。
※セットボルト()は最初からしっかりと取り付けてください。

- ボルト、ナットの回転が固くなったら、それ以上締め付けないでください
- 組み立て完了後、ゴミや汚れを取り除いてください。
- 商品が破損した場合は、使用を中止してください。破損したまま使用していると事故の原因となります。

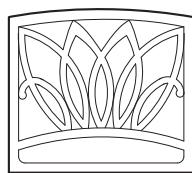
ご使用上のお願い

- 本商品は一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設では使用しないでください。
- 素材の性質上、サビや劣化、退色は避けられません。
- サビが衣類等に付かないようご注意ください。
- 紫外線の影響により、塗装が変色する場合があります。
- 屋外で使用、放置すると、紫外線や汚れなどにより劣化が進みますので、定期的にメンテナンスすることをおすすめします。
- ハンドメイド商品のため、色および形状等がバラつく場合

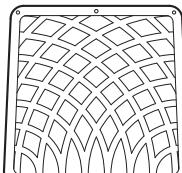
- があります。
- 本商品は塗装をしておりますが、設置場所の環境(塩害を受けやすい沿岸部付近、車の排気ガスを受けやすい場所)により、変色や腐食の進行を早めることができます。また、接合部や小さなキズから錆びことがあります。
- 長くご使用いただくため、ご使用後は雨、風、日光の当たらない場所に収納する、またはカバー等をかけて保管することをおすすめします。

組立方法

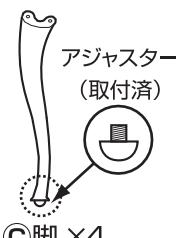
- 平坦な場所で、空き箱を下に敷いてから組み立てると商品に傷がつきません。
- 手締め用のスパナとマイナスドライバーをご用意ください。



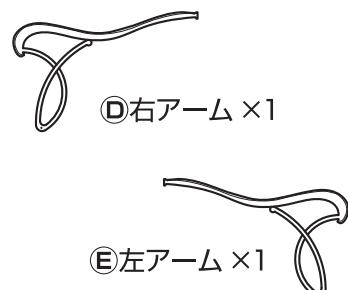
Ⓐ背もたれ×1



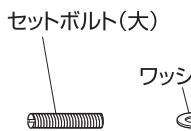
Ⓑ座板 ×1



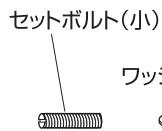
Ⓒ脚 ×4



Ⓓ右アーム ×1
Ⓔ左アーム ×1



Ⓕセットボルトセット(大) ×11



Ⓖセットボルトセット(小) ×4

Ⓗプラスチックキャップ ×2

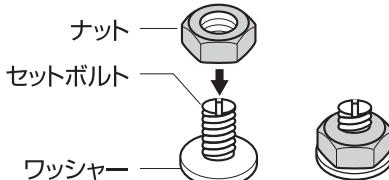
セットボルトのナットを本締めする際は…

セットボルトが奥まで入りすぎる場合があります。その際は、セットボルトをゆるめてください。

※ゆるめすぎに注意してください。



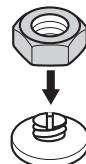
セットボルトにナットがかかっている状態



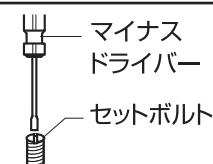
※締め付け後、セットボルトがナットから少し出る
ぐらいが目安です。



セットボルトにナットがかからない
または、セットボルトがナットから出ない状態



マイナスドライバー
で、ナットがかかる
位置までセットボルト
をゆるめます。



本締めと仮留めについて



※締めすぎでください。破損のおそれがあります。

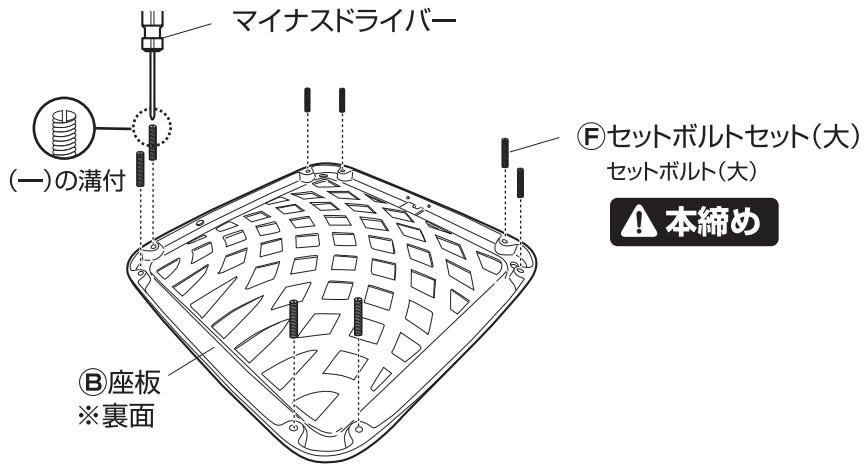


※ナットが少しかかる程度。

組立方法

1 座板に脚を取り付けます

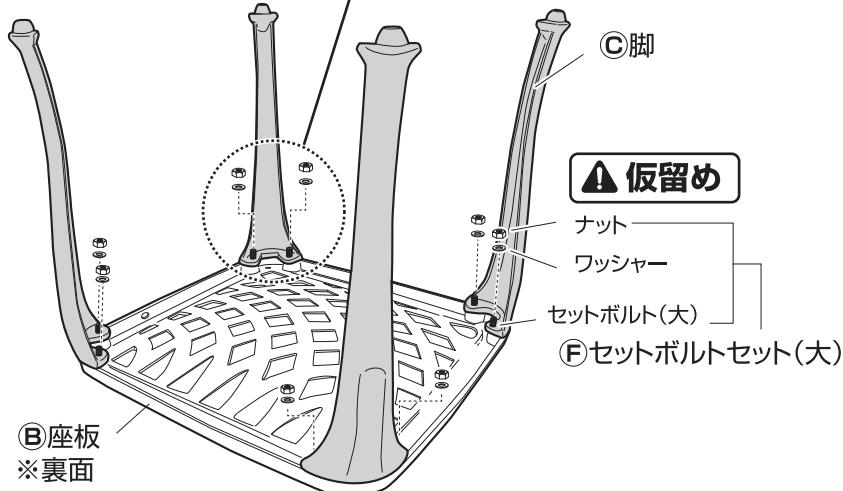
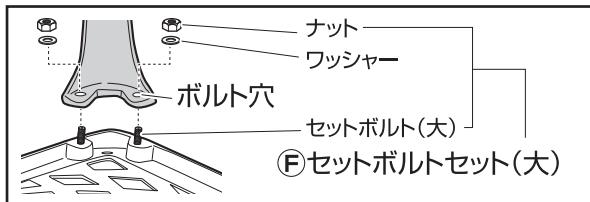
1. (B)座板(裏面)に(F)セットボルトセット(大)の
セットボルト(大)を取り付けます。(計8力所)



注意

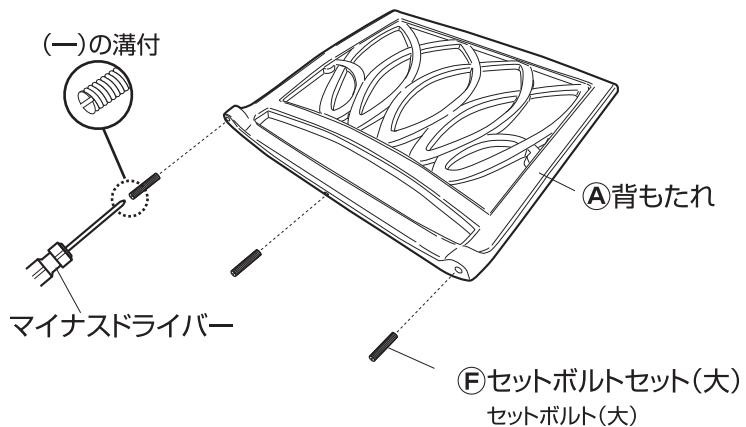
- 鑄物製品は鋼製品に比べ、破損しやすいため、強い振動、衝撃を与えないでください。
- ボルト、ナットを締めすぎると、ボルト穴が破損するおそれがあります。

2. (B)座板に取り付けたセットボルト(大)と(C)脚の
ボルト穴を合わせ、(F)セットボルトセット(大)
のワッシャーとナットで仮留めします。
(計8力所)



2 背もたれを取り付けます

1. (A)背もたれに(F)セットボルトセット(大)の
セットボルト(大)を取り付けます。(計3力所)

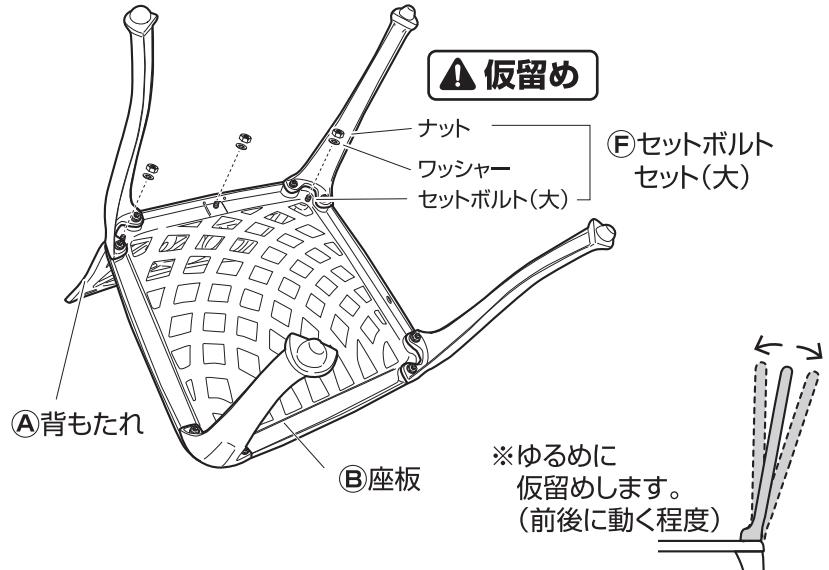
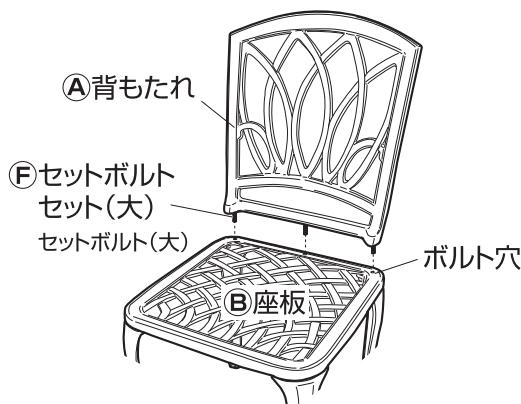


組立方法

2. ④背もたれに取り付けたセットボルト(大)と⑤座板のボルト穴を合わせ、

⑥セットボルトセット(大)のワッシャーとナットで仮留めします。

(計4カ所)

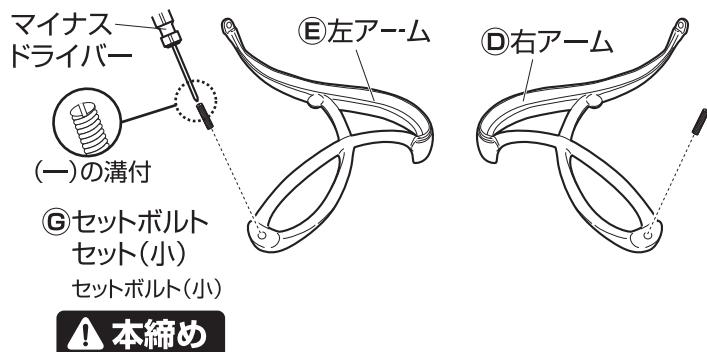


※ナットをしっかりと締めると、アームが取り付けにくくなります。

3 アームを取り付けます

1. ⑦右アームと⑧左アームに⑨セットボルト

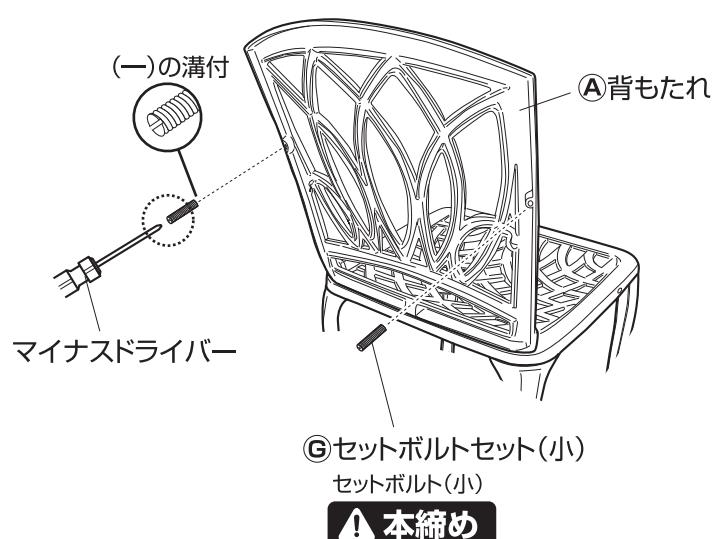
セット(小)のセットボルト(小)を取り付けます。
(1カ所ずつ)



⚠️ 本締め

2. ⑩背もたれに⑪セットボルトセット(小)の

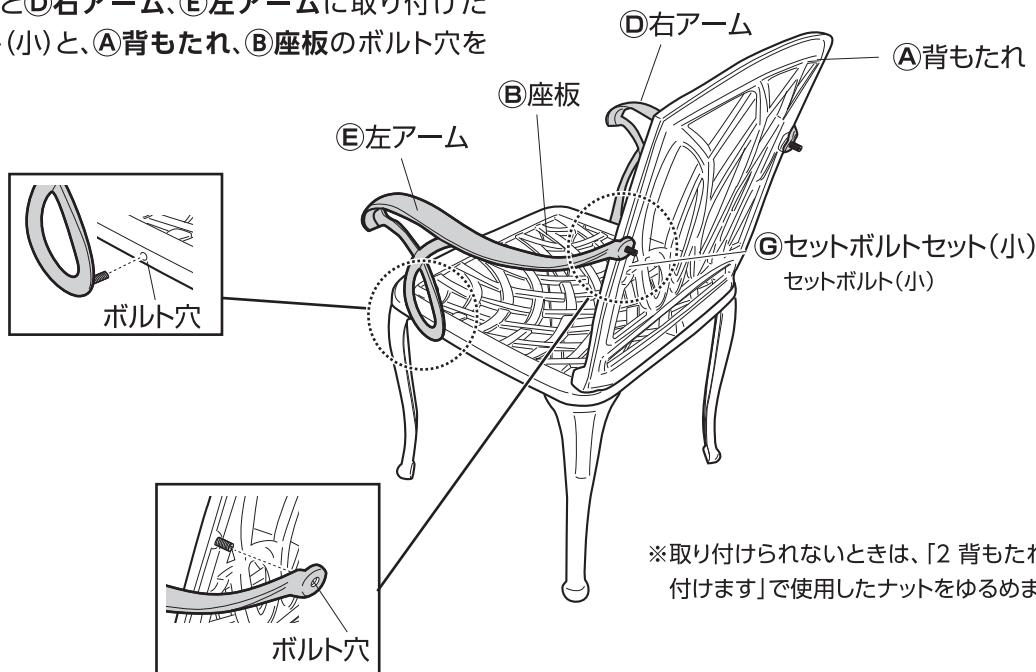
セットボルト(小)を取り付けます。(計2カ所)



⚠️ 本締め

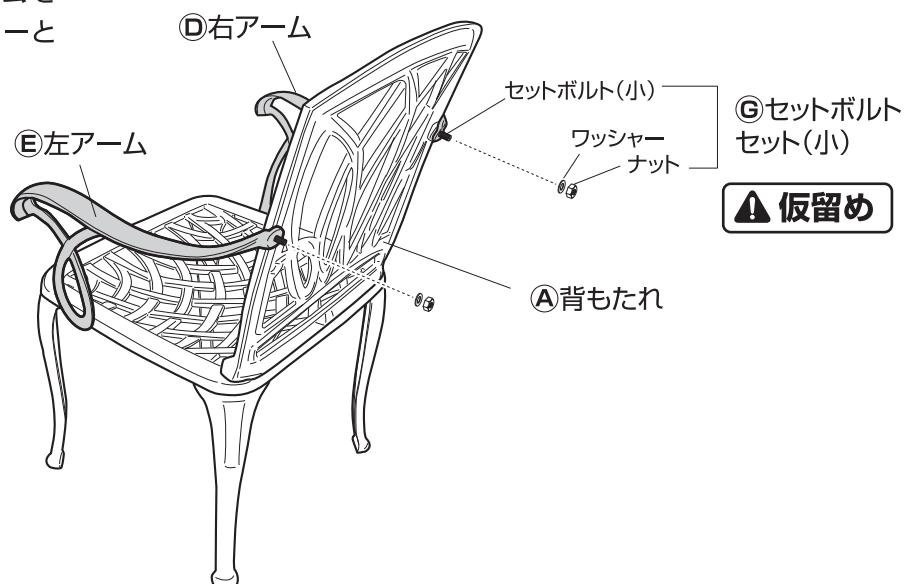
組立方法

3.④背もたれと⑤右アーム、⑥左アームに取り付けたセットボルト(小)と、④背もたれ、⑦座板のボルト穴を合わせます。

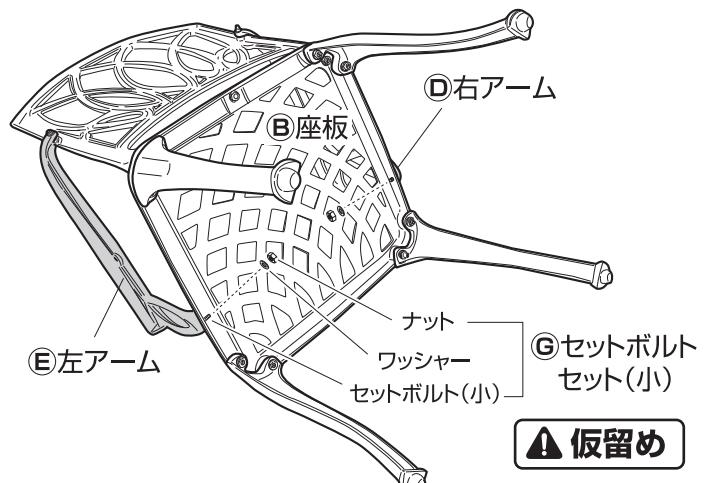


※取り付けられないときは、「2 背もたれを取り付けます」で使用したナットをゆるめます。

4.④背もたれと⑤右アーム、⑥左アームを
⑨セットボルトセット(小)のワッシャーと
ナットで仮留めします。(計2カ所)



5.⑧座板と⑤右アーム、⑥左アームを⑩セット
ボルトセット(小)のワッシャーとナットで仮
留めします。(計2カ所)



組立方法

4 ナットを本締めします

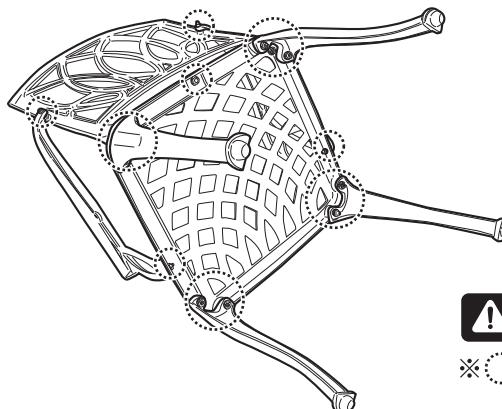
全体のバランスを整え、仮留めの

ナットを本締めします。

(計15力所)

※締めすぎないでください。破損

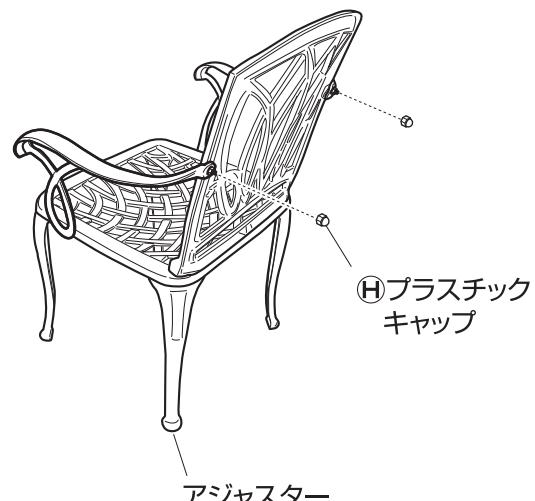
のおそれがあります。



5 プラスチックキャップを取り付けます

Ⓐ背もたれ裏側に取り付けたナットにⒷプラスチックキャップを取り付けます。(計2力所)

※ガタツキがある場合は、アジャスターで調整してください。



◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく変更される場合があります。

ご了承ください。

◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

定期点検・お手入れ

汚れを落とすとき

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。
- 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用してください。

メンテナンスについて

- 安全のため、定期的(2~3ヶ月を目安)にガタツキやボルト、ナットにゆるみがないか確認してご使用ください。
- 長くお使いいただくためには、定期的なメンテナンスをおすすめします。
- サビを防ぐため粉体塗装をしていますが、小さいキズなどを発見した場合は、市販の塗料で補修することをおすすめします。
- 塗装される場合は、その塗料の使用説明に従って、風通しの良い場所(屋外など)で換気に注意して作業を行ってください。
- 塗装をする際は、ゴミ、汚れなどを落としてください。

使い方・お手入れなどのご相談は…

タカシヨー お客様サービスセンター

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00(祝日は除く)

通話料無料

0120-51-4128

こい よい に わ

【お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

株式会社タカシヨーおよびタカシヨーグループ関連会社は、お客様の個人情報をご相談対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。

また、折り返し電話をさせていただくときのために、発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報は適切に管理し、業務上、正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください。

株式会社タカシヨー <https://homeuse.takasho.co.jp>

本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 TEL. 073-482-4128(代) FAX. 073-486-2560(代)